

山菜の搾り汁100% イタドリジュース

吉野川市

【徳島】吉野川市美郷地区に自生する薬草や減農薬の梅などを活用し、健康志向に特化した特産品の開発に取り組むため、07年5月に梅農家などを中心に美郷薬草研究会を立ち上げた。

薬草研究会は崇城大

学薬学部の上光太郎教授を招き、薬草の効能と活用方法について学んだ。山菜ジュースやゼリー、ハコベ塩、薬草茶、梅の加工品など数多くの特産品の試作を行った。

新しい健康志向の特

産品として、「キレイのさと美郷」ブランドとして、08年に山菜イタドリジュースを販売している。

イタドリはタデ科の多年草植物。若葉を傷口にあてると止血効果



があり、「痛みを取り除く」ことから名がついた。柔らかい新芽は山菜として食べられ。このジュースは会員が地区内で収穫したイタドリの茎を使った搾り汁100%で酸味が、ジュースは疲労回復や血糖値を下げる効果がある。ジュースはハチミツなどの甘みを加えると飲みやすいが、搾り汁そのままの味で販売している。今後、焼き梅や梅の天仁などを販売する予定。

村上教授から、美郷特産の梅を原料に、付加価値のある特産品に梅酒製造を勧められ、吉野川市と美郷商工会が梅酒特区を要望し、

08年7月9日に、吉野川市美郷地区が全国ではじめての梅酒特区として認定された。梅酒を新たなブランドとして確立し、交流人口の増加や地域経済の活性化に貢献できるよう関係者一同、懸命に取り組んでいる。

山菜イタドリジュースは、280円（税入り）300円で、美郷物産館で販売している。

問い合わせは、美郷物産館（0800000000・43025051http://www.fscj.or.jp/misatoya/）。

ジュースとして商品化されたイタドリ

